

日経 JAPAN1000、伊藤園の優先株割り当てについて

日本経済新聞社と日本経済新聞デジタルメディアは、伊藤園が実施する優先株の無償割り当てについて、基準時価総額の修正で対応します。権利落ち日である8月28日から、優先株の割り当て比率に応じて変更します。

優先株の割り当てでは、日経 JAPAN1000 の算出対象である普通株式数は変化しませんが、権利落ちにより割当分だけ株価は下落し、落ち日の理論価格は権利付き最終価格の1/1.3になると考えられます。この価格変化による時価総額の減少分を分母である基準時価総額の修正で調整します。
